

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 3 区分

【発行日】令和 2 年 6 月 25 日 (2020.6.25)

【公開番号】特開 2020-74129 (P2020-74129A)

【公開日】令和 2 年 5 月 14 日 (2020.5.14)

【年通号数】公開・登録公報 2020-019

【出願番号】特願 2020-213 (P2020-213)

【国際特許分類】

G 0 6 K 19/07 (2006.01)

G 0 6 F 3/041 (2006.01)

【F I】

G 0 6 K 19/07 2 8 0

G 0 6 F 3/041 5 0 0

【手続補正書】

【提出日】令和 2 年 4 月 17 日 (2020.4.17)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

プロセッサと、  
メモリと、

光信号を受け取る光センサと、

を備え、前記プロセッサが、周波数 2 倍周波数 ( F 2 F ) 符号化された光信号を復号して、  
該復号済み情報をメモリに記憶する、  
ことを特徴とするカード。

【請求項 2】

前記光センサが、前記受け取った光信号の複数の色を検出する、  
ことを特徴とする請求項 1 に記載のカード。

【請求項 3】

前記光センサが、前記受け取った光信号間の色の遷移を検出する、  
ことを特徴とする請求項 1 に記載のカード。

【請求項 4】

前記光センサが、前記受け取った光信号の複数の強度を検出する、  
ことを特徴とする請求項 1 に記載のカード。

【請求項 5】

第 1 の光センサとプロセッサを含むカードと、  
光信号を生成する装置と、

を備え、前記カードが、前記第 1 の光センサにより検出された前記光信号を介して前記装置から情報を受け取り、前記プロセッサが、前記光信号の周波数に関係なく前記情報を復号する、  
ことを特徴とするシステム。

【請求項 6】

装置から光パルスを生成するステップと、

前記光パルスをカードによって検出するステップと、

プロセッサにより、前記検出した光パルスを、前記パルスの周波数に関係なく、前記装

置から前記カードに通信された情報として復号するステップと、  
を含むことを特徴とする方法。

【請求項 7】

プロセッサ手段と、  
メモリ手段と、  
光信号を受け取る光センサ手段と、  
を備え、前記プロセッサ手段が、周波数 2 倍周波数 ( $F/2$ ) 符号化された光信号を復号  
して、該復号済み情報を前記メモリ手段に記憶する、  
ことを特徴とするカード。